

令和4年度 全国中学校体育大会

第53回 全国中学校体操競技選手権大会要項

1 目 的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く体操競技実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。

2 主 催 (公財)日本中学校体育連盟 (公財)日本体操協会 宮城県教育委員会
仙台市教育委員会 利府町教育委員会

3 主 管 東北中学校体育連盟 宮城県中学校体育連盟 宮城県体操協会
仙台市中学校体育連盟 仙台市体操協会

4 後 援 スポーツ庁 全日本中学校長会 全国都道府県教育長協議会
全国市町村教育委員会連合会 (公社)日本PTA全国協議会
日本私立中学高等学校連合会 NHK 全国新聞社事業協議会 毎日新聞社
東北体操協会 宮城県 宮城県市町村教育委員会協議会 宮城県中学校長会
宮城県PTA連合会 (公財)宮城県スポーツ協会 仙台市
(公財)仙台市スポーツ振興事業団 仙台市スポーツ協会



5 会 期 令和4年 8月15日(月)～17日(水)
16日(土) 開始の挨拶 10:00～10:03 (中体連)
16日(土) 競 技 10:03～17:02
17日(日) 競 技 10:00～15:02
閉会の挨拶 15:02～15:05 (協会)

6 会 場 セキスイハイムスーパーアリーナ(宮城県総合運動公園・グランディ21)
〒981-0122 宮城県宮城郡利府町菅谷字館40-1 TEL:022-356-1122
競技・練習・開会式・閉会式 セキスイハイムスーパーアリーナ
(メインアリーナ)
審判会議 セキスイハイムスーパーアリーナ
(視聴覚室)
競技部会 セキスイハイムスーパーアリーナ
(第4会議室)
監督会議資料 8月1日～14日までホームページに掲載
※質問は13日12:00までにメールにて

7 参加資格

- (1) 選手は、都道府県中学校体育連盟の中学校に在籍する生徒で、校長及び都道府県体育連盟会長が参加を認めた者とする。
- (2) 年齢は、平成19年4月2日以降に生まれた者に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和4年6月30日までに都道府県中学校体育連盟を通して、(公財)日本中学校体育連盟に申し出ること。
- (4) ブロック大会で選抜された一校単位で組織するチーム及び代表選手とする。
- (5) 夏季大会に限り、同一年度内の参加は全競技通じて、一人1回とする。

(6) 参加資格の特例

- ① 学校教育法134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、都道府県中学校体育

連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

② 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。

ア 全国大会の参加を認める条件

- (ア) (公財) 日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- (イ) 生徒の年齢及び修業年限が我国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
- (ウ) 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。

イ 全国大会に参加した場合に守るべき条件

- (ア) 全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- (イ) 全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長または教員・部活動指導員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- (ウ) 大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

(7) 個人情報の取り扱い(利用目的)

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(公財)日本中学校体育連盟「個人情報保護方針・規程」に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表(記録集)等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。

8 参加料 (1) 参加選手一人につき3,000円とする。(団体チームの補欠も3,000円

とする。) ※振込手数料は自校負担

(2) 参加申込締切以降の参加取消や不出場の場合、参加料の返金は行わない。

(3) 参加料振込先 【 振込締切日：令和4年8月8日(月) 】

旅行代理店に宿泊費と一緒に振り込む(宿泊しない学校は参加料のみ)

注意：男女・種別にかかわらず、学校ごとに振り込むこと。

学校名は「〇〇中学校」とする。「〇〇市立」は省略すること。

(4) 参加料の領収書は受付で監督に配布する。(ゼッケン等と一緒に配付)

9 引率者・監督

(1) 参加生徒の引率者・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員※1とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、「参加申込書」の監督者及び引率者の欄に指示されている印を付け、必要事項を記入する。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。

※1 ここでいう部活動指導員は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう

(2) 全国大会では外部指導者(コーチ)または、テクニカルアドバイザー(中学校の教職員で当該校以外の他の中学校の補助・指導を行う指導者)をおくことができる。外部指導者(コーチ)およびテクニカルアドバイザーは、出場校の校長が認めた者(1チームにつき外部指導者、テクニカルアドバイザーは原則どちらか1名とするが、団体の出場する学校で複数を希望する場合は、外部指導者とテクニカルアドバイザーを含めて最大2名認める。個人は従来通り1選手につき1名とする)とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書(校長承認書)」「テクニカルアドバイザー確認書(校長承認書)」に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込時に提出すること(チームで2名登録する場合は、2名分提出すること)。ただし、当該校以外の中学校教職員は外部指導者(コーチ)にはなれない。

- (3) 引率者の特例
 全国中学校体育大会の個人競技の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「全国中学校体育大会引率細則」により、校長が引率者として承認した外部指導者（コーチ）の引率を認める。（テクニカルアドバイザーの引率は認められない。）〈別紙「全国中学校体育大会引率細則」参照〉
- (4) 監督は、原則として男女別学校ごとに1名とし、チームリーダーを兼任する。個人の各組のチームリーダーは、プログラムの各組の先頭に記載された選手の監督とする。ただし、関係監督相互の協議により、変更が可能である。男女とも前日の会場練習中、または終了後に各組の監督で打ち合わせを行い、変更がある場合は2階受付に（またはアリーナ上の本部に）報告すること。
- (5) 外部指導者（コーチ）およびテクニカルアドバイザーの活動は、競技会場及び選手アップ場での指導・補助のみとし、練習中及び競技中における引率をすることはできない。
- (6) すべての受付と練習中及び競技中における引率は監督が行う。
- (7) (公財)日本中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者（コーチ）、テクニカルアドバイザー、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお外部の指導者は校長から暴力等に対する指導処置を受けていないこととする。

10 参加数・チーム編成

- (1) 各ブロックの代表数（男女同数）

地区 種別	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	前年度 優勝 ブロック	開催地	合計
団体	1	2	3	1	2	2	1	1	2	—	1	16
個人	3	6	8	4	4	6	4	4	6	1	1	47

※開催地はブロック大会に関係なく団体男女各1チーム、個人男女各1名の参加を認める。また、前年度個人総合優勝ブロックより個人男女各1名の参加を認める。

- (2) 男女とも団体総合選手権のチーム編成は監督1名・選手4名・補欠2名以内とする。ただし、必要に応じて外部指導者（コーチ）または、テクニカルアドバイザーをつけることができる。※ 人数は9引率者・監督（2）参照
- (3) 団体（正選手及び補欠選手）と個人を兼ねることはできない。

11 競技種目

- (1) 団体男子 4種目（ゆか・あん馬・跳馬・鉄棒）の自由演技とする。
- (2) 団体女子 4種目（跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか）の自由演技とする。
- (3) 個人男子 4種目（ゆか・あん馬・跳馬・鉄棒）の自由演技とする。
- (4) 個人女子 4種目（跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか）の自由演技とする。

12 採点規則・競技規則

- (1) 男子：(公財)日本体操協会制定2022年版男子採点規則
 2022年版中学校男子適用規則を適用（U-15）
 女子：(公財)日本体操協会制定2022年版女子採点規則・変更規則I
 女子体操競技情報最新版を適用
- (2) (公財)日本体操協会制定競技規則最新版（2022・日本中体連体操競技遵守事項を適用）

13 競技方法

- (1) 団体総合選手権 4種目（男女：自由演技）のそれぞれ上位3名の得点合計をチーム得点とし、総チーム得点の合計により順位を決定する。
- (2) 個人総合選手権 4種目（男女：自由演技）の合計得点により順位を決定する。
- (3) 種目別選手権 各種目の得点（男女：自由演技）の得点により順位を決定する。

14 表彰

選手権別	トロフィー	楯	メダル	賞状
団体総合選手権	1位	2位・3位	1～3位	1～6位
個人総合選手権	—	1位	1～3位	1～10位
種目別選手権	—	—	1～3位	1～6位

- (1) 次の場合は、成績順位及び表彰の対象としない。
- ① 選手が演技すべき種目の全部を演技しなかった場合。
 - ② チームが、演技すべき種目のうち、演技者が3名未満である種目があった場合。
 - ③ ①・②ともに0点は得点として認めるが、棄権は得点として認めない。
- (2) 同点の場合は同順位とする。

15 参加申込

- (1) 所定の申込書（Excel ファイル）に必要事項を記入してメールで申し込むこと。
メールでの申し込みを受け付けた時点で申し込み完了とする。
※令和4年8月8日（月）12：00まで
- (2) (1) の後に確認用として校長印が捺印された申込書を速達で郵送すること。
※令和4年8月9日（火）17：00まで
- (3) 所定の同行者一覧（Word ファイル）と外部指導者（コーチ）、テクニカル・アドバイザー確認書に必要事項を記入して申込書と一緒にメールで送ること。
（配慮申請に該当する学校で申請を希望する学校は配慮申請書も一緒に送ること）
※令和4年8月8日（月）12：00まで
- (4) 参加申込の送付先

〒981-3109

仙台市泉区鶴が丘2-1-1 仙台市立鶴が丘中学校内

令和4年度全国中学校体育大会(体操競技) 宮城県実行委員会 事務局
事務局携帯：080-3143-5849

E-MAIL : sendai.jhs.gym.100@yahoo.ne.jp

16 諸会議

- (1) (公財) 日本中学校体育連盟体操競技部会
8月15日（月） 14：30～16：30 セキスイハイムスーパーアリーナ
(第4議室)
- (2) 監督会議資料の掲載
8月1日（月）～14日（日） 12：00まで ホームページに掲載
※監督は資料をダウンロードして、質問などがあればメールで行うこと。
質問受付は8月13日（土）12：00まで
質問に関する回答はホームページに掲載する。
- (3) 審判打ち合わせ
8月16日（火） 8：40～ 9：20 セキスイハイムスーパーアリーナ
(視聴覚室)

17 宿泊・弁当

- (1) 宿泊は感染症対策として1泊を原則とする。ただし、交通機関の関係で2泊も可とする。

1班～4班は8月15日～16日の1泊2日、5班～7班は8月16日～17日の1泊2日を原則とする。別紙『宿泊・昼食弁当申込要項』により斡旋する。

※ 宿泊については、適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため、必ず、**大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。**

(指定外宿泊施設の利用は、原則として認めない。)

- (2) 申し込みは、直接、旅行業者に申し込むこと。また、問い合わせ等も直接行うこと。

※令和4年8月8日(月)12:00まで

- (3) 宿泊・昼食弁当申込の間合せ先

〒980-0021

仙台市青葉区中央1-6-18 山一仙台中央ビル3階

東武トップツアーズ株式会社 仙台支店 全国中学校(体操) 担当 佐藤英俊

電話 022-263-3232 FAX 022-265-5765

E-MAIL : hidetoshi_sato@tobutoptours.co.jp

18 その他

- (1) 開会式は行わず、1班の競技前に開始の挨拶(スローガンの表彰)を行う。
(中体連が挨拶)
閉会式も行わず、最終班の最終演技者の得点が出た時点で閉会の挨拶を行う。
(体操協会が挨拶)
- (2) 速報の配布は行わない。結果はホームページで確認すること。また、表彰式は行わず大会後に入賞校に賞状、メダルなどを郵送とする。
- (3) ゼッケンは大会本部で用意し、受付時に監督に配付する。(男子は黒、女子は赤)
- (4) 選手は、**団体選手権出場者に限り、申込書に記載された補欠選手と交代ができる。**申告は、**所定の用紙に必要事項を記入し、各班の競技前日の会場練習終了後15分以内に受付に提出すること。**
- (5) 監督は、ホームページに掲載される監督会議資料を必ず読み、選手、コーチ(TA)、保護者に伝えること。**監督、コーチ(TA)の変更は、所定の用紙に必要事項を記入し、各班の競技前日の公式練習の受付時まで**に受付(選手・監督)に提出すること。
- (6) 大会期間中の緊急時の監督代行については、当該校の教員で対処することを原則とする。
- (7) 団体の補欠2名は、付き添いとして会場への入場を認めるが、感染症対策として人と人の距離を保つこと。可能であれば観客席からの観戦とする。個人の選手に協力者として生徒1名を付けることができ、入場を認めるが、団体と同様の感染症対策を行うこと。
- (8) 女子ゆかの音楽伴奏のために、団体では補欠選手より1名を音楽伴奏係として、ゆかの練習及び演技の時に音楽操作区域のみ会場への入場を認める。個人は監督、コーチ(TA)が音楽伴奏係を行うこと。
- (9) 女子ゆかの伴奏音楽は、CD(家庭用CDデッキで再生できるもの)およびタブレット、iPod、ウォークマンなどを準備し参加選手が持参する。なお、競技会場には、伴奏用デッキを本部で設置する。曲のスタートは本部では行わない。練習で必ず互換性のほかに音量、操作方法などを確認すること。互換性がなかった場合のために予備としてCDとiPadなど違うデータを準備することを勧める。
- (10) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ行う。また、本大会は「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の定めを適用する。健康保険証を持参すること。(保険証の持参は参加者の任意)
- (11) アイシング用の氷などは実行委員会では用意しない。各校で使用した氷などをトイレなどに捨てないこと。また、ゴミはすべて持ち帰りとする。

- (12) ビデオ、カメラ（携帯電話、スマホ等も含む）の撮影の許可は、出場する選手の保護者のみに許可する。8月8日までに提出する「同行者一覧」で保護者の欄に記載された保護者全員に撮影を認める。撮影した映像等をSNS上に投稿することは禁止されているので注意すること。（日本中体連、日本体操協会ともに禁止しております）
- (13) 演技順申告用紙（オーダー用紙）の提出は団体のみとし、事前に本部が指定した用紙（4種目に切り離し挨拶の時にD1に提出）をホームページからダウンロードして必要事項を記入して持参すること。個人の演技順については、本部が用意したスタートリストの順番に従うこと。棄権者が出た場合の演技順については本部から指示する。
- (14) 会場に顆粒、固形の炭酸マグネシウムとアルコール入り炭酸マグネシウムを準備します。他に必要なものがあれば各学校で持参すること。
- (15) 選手席は種目ごとではなく、一人一人固定としアリーナの一部のスペースに設置する。なお、競技終了後に各自で消毒してから退場すること。消毒用のアルコールなどは事務局で準備する。
- (16) 保護者の入場は事前に「同行者一覧」で登録された人のみとする。事前に登録された者以外は入場することができない。保護者用の保護者IDリストバンドは監督に配付する。保護者は監督から保護者IDリストバンドを受け取り、見えるように付けること。1家庭、最大2名まで（例：兄弟で出場している場合、保護者2名まで）
- (17) 感染症対策として、班ごとの入れ替え制で練習、競技等を行う。選手、監督、コーチ、個人選手の協力者（同行者一覧に記載された生徒1名）はアップ時間の30分前から2階で受付を開始する。アップ時間になったら1階へ入場しアリーナ内のアップ場（男女別）でウォーミングアップを行うことが認められる。各班の練習時間になったら、アリーナで練習を行うことができる。女子は前日の会場練習は開始種目から、競技前の公式練習は開始種目の次の種目からローテーション練習とする。男子は前日はフリー練習とし、競技前は開始種目の次の種目からローテーション練習とする。練習、および競技終了後30分後に2階出口から退場し入れ替えに協力すること。なお、アップ場に器具やマットなどは設置しない。

※例外①：同一校で出場する選手の班が続く場合は例外として、監督やコーチで次の班にも同じ学校の生徒が出場する場合は退場せずにアップ場、競技場に居ることを認める。同一校で練習が終了した生徒も退場せず観客席に残ることを認める（1階、アリーナ内、アップ場には残れない）。また、逆に次の班だが、同一校であり引率や受付の関係で前の班と一緒に入場し、アップ時間になるまで観客席に待機することも認める（1階、アリーナ内、アップ場での待機はできない）。この例外に該当する学校は申込み手続きをする際に「配慮申請書」も一緒に提出して大会本部から了承を得ること。

例外②：全日本ジュニアに顧問（監督）が引率しているため15日、または16日の練習の時間に会場に来られない場合は例外として校長が認めれば、前日の練習の受付を保護者、またはコーチが行う。練習中の引率をコーチが行うことを認める。この例外に該当する学校は申込み手続きをする際に「配慮申請書」も一緒に提出して大会本部から了承を得ること。ただし、ケガ等があった場合は、保護者、出場校の責任で対処することが条件になる。

- (19) **出場する選手（含、団体補欠、個人協力者）、監督、コーチ、引率者は、ワクチン接種証明書、もしくはPCR検査の陰性証明を提出すること。状況により変更もあり得る。この提出に関しては大会ホームページで随時確認すること。**
- (20) **感染症対策に関しての上記の詳細やその他に関することは、大会ホームページの「全国中学校大会感染症対策」にて確認すること。**
- (21) 本大会では、「アスリートへの動画・写真による性的ハラスメント防止の取組について（日本スポーツ庁）」を広く呼びかけ、あらゆる機会を通じてこの卑劣な行為の撲滅に取り組む。大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけたら大会主催者に知らせること。

19 連絡先

(1) 全国中学校体育大会 体操競技 宮城県大会 事務局

※大会中はセキスイハイムスーパーアリーナ第1会議室

〒981-3109

仙台市泉区鶴が丘2-1-1 仙台市立鶴が丘中学校内

令和4年度全国中学校体育大会(体操競技) 宮城県実行委員会 事務局

事務局携帯：080-3143-5849

E-MAIL：sendai.jhs.gym.100@yahoo.ne.jp

(2) 大会ホームページ

日本中体連 → 全国大会 → 第53回全国中学校体操競技選手権大会（宮城県大会）

URL：[https:// gym.zenchuu.jp](https://gym.zenchuu.jp)

20 「2022年 遵守事項」について

◎「2022年 遵守事項」については、下記ホームページから確認すること。

○日本体操協会 → 関係団体 → 日本中体連体操部 →「2022年 遵守事項」(閲覧用)

○日本中学校体育連盟 → 全国大会 → 令和4年度全国中学校選手権大会・
体操競技・宮城県大会 → 「2022年 遵守事項」(ダウンロード用)

21 令和4年度 全国中学校体育大会 北海道・東北ブロック大会スローガン

「咲かせよう君の花 北の大地とみちのくで」